

日本山岳遺産サミット

美瑛富士のトイレ問題解決を目指して

2017. 2. 25

山のトイレを考える会

有名な山はティツシュの花

トムラウシ南沼野営地の例



1998年



2016年



2007年

避難小屋トイレの便層はゴミだらけ

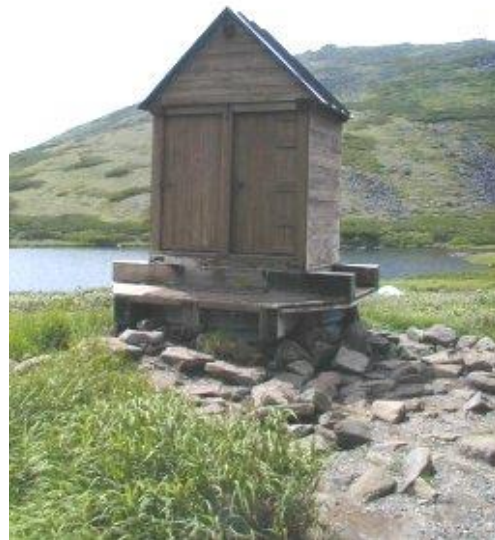


ヒサゴ沼避難小屋トイレの汲取り、ヘリ搬出時の写真(2001年)

ヒサゴ沼屎尿汲取り・ヘリ搬出では困難を極めた！



大雪・十勝連峰の 避難小屋トイレは**（ボタン式）** 貯留浸透汲取り式



トムラウシ山
ヒサゴ沼避難小屋

山のトイレを考える会

- 2000年6月に設立
- 登山愛好家、山岳ガイド、研究者、学生から構成
- 現在(2017.1.1)の個人会員 148名
団体会員 14団体



北海道の山をいつまでも楽しむために！

《山のトイレを考える会の活動紹介》

山のトイレマナーガイド・マップの作成配布



《山のトイレを考える会の活動紹介》

山のトイレマナー袋の製作配布



トレッキングウェアメーカー(株)ムツシュ様が製作費を支援

《山のトイレを考える会の活動紹介》

全道一斉山のトイレデー(過去16回)



樽前山(2015年)



十勝岳(2015年)



徳舜瞥山(2016年)



藻岩山のゴミ(2016年)

《山のトイレを考える会の活動紹介》

山のトイレフォーラムの開催(過去17回)



第17回山のトイレフォーラム
(2016.3.12)

日高山脈
ファンクラブ主催

幌尻山荘排泄物担ぎ下ろしに協力



日高山脈
ファンクラブ主催

幌尻山荘排泄物担ぎ下ろしに協力



2005年から2014年まで10年間実施。現在は平取町が実施

北海道
上川総合振興局
主催

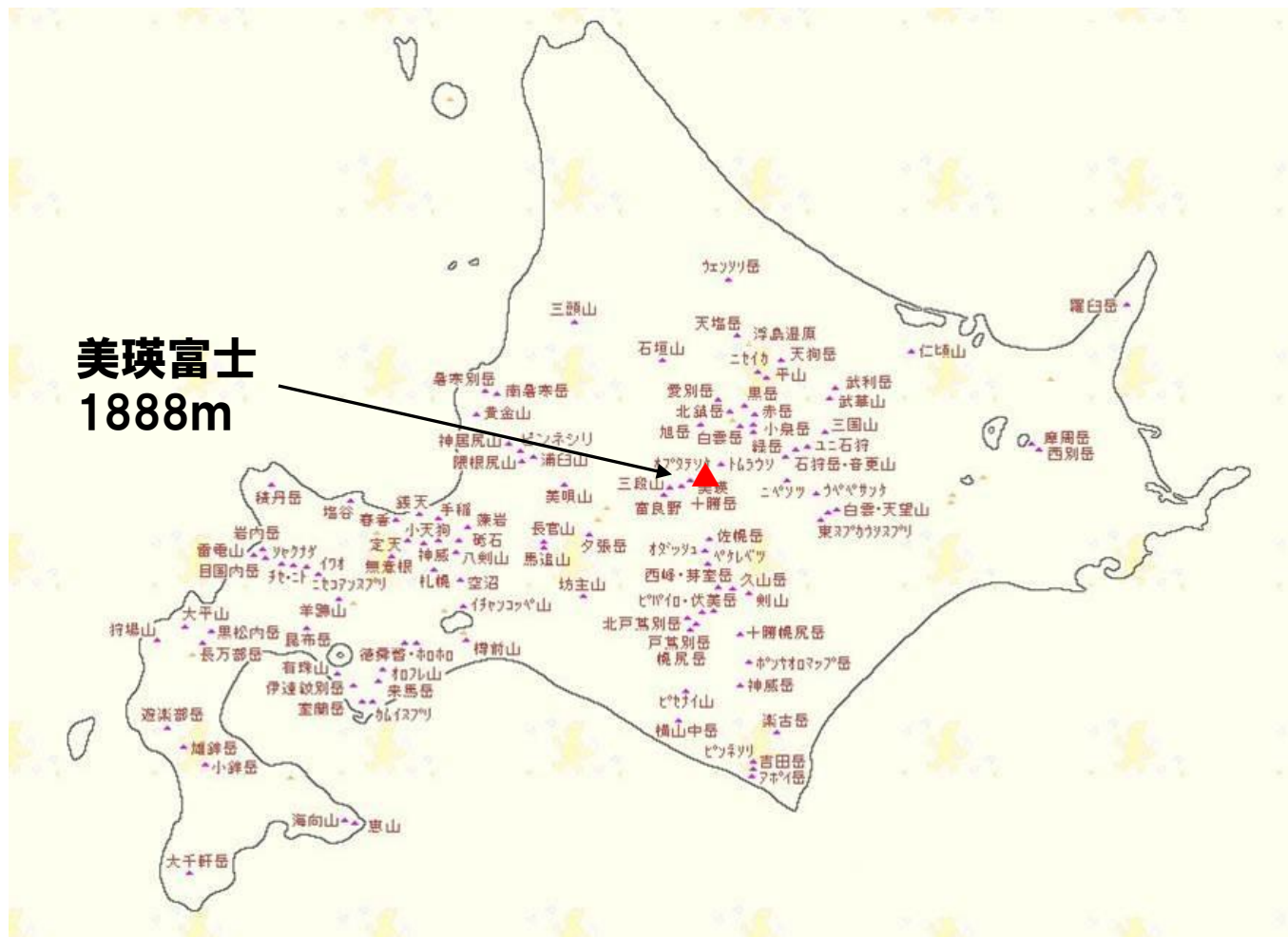
黒岳バイオトイレの オガクズ(し尿)汲み取り作業に協力



2004年から13年間・年6回ほどオガクズ交換を実施

美瑛富士と美瑛富士避難小屋

大雪山国立公園の十勝連峰にある1888mの山。
その裾野の標高1630mに避難小屋と野営指定地がある



美瑛富士避難小屋トイレ問題

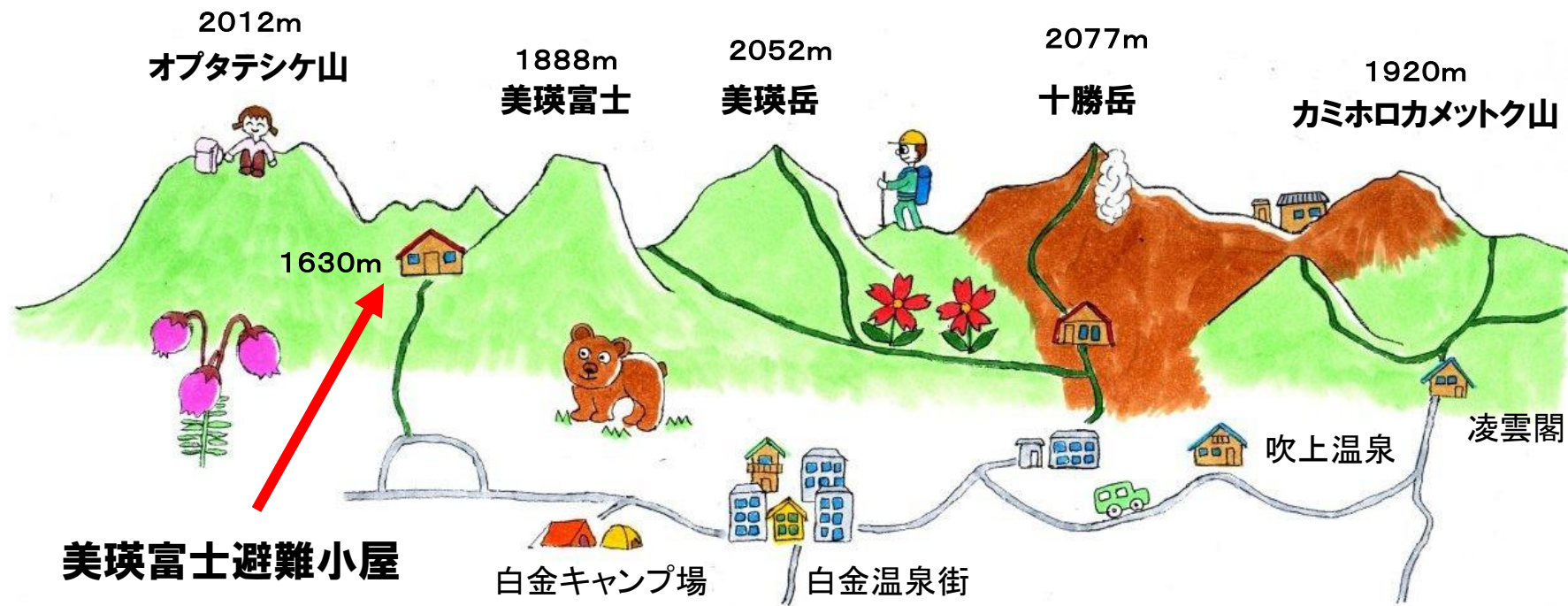
大雪・十勝連峰で唯一
トイレが無い避難小屋。
しかも野営指定地

定員25名



美瑛富士避難小屋と野営指定地を俯瞰





オプタシケ山



美瑛富士と美瑛岳

美瑛富士避難小屋トイレ問題

**トイレが無いために
使用済みティッシュや
排泄物の散乱が見られる。
清掃をしても毎年繰り返す**

**トイレ道で
裸地が拡大している**



2003年美瑛富士トイレデー

美瑛富士清掃登山の実施(2004. 9. 5)

ティッシュ142箇所、大便51箇所を回収、担ぎ下ろす！



回収したウンコ



ショベルでウンコを拾う

美瑛富士避難小屋トイレ問題

美瑛富士清掃登山を終えて(2004. 9. 5)



美瑛富士避難小屋の前で

署名活動の開始

美瑛富士避難小屋にトイレを

<http://www.yamatoilet.jp>



**山はウンコと紙で泣いている！水質土壌汚染、
植物の踏付け、裸地拡大を防ごう！**

美瑛富士避難小屋トイレ設置要請

署名活動実施



J R 札幌駅前での 街頭署名活動（2回）



美瑛富士避難小屋トイレ設置要請

美瑛富士署名活動ご協力ありがとうございます！
26,768筆の署名を環境大臣と北海道知事へ提出



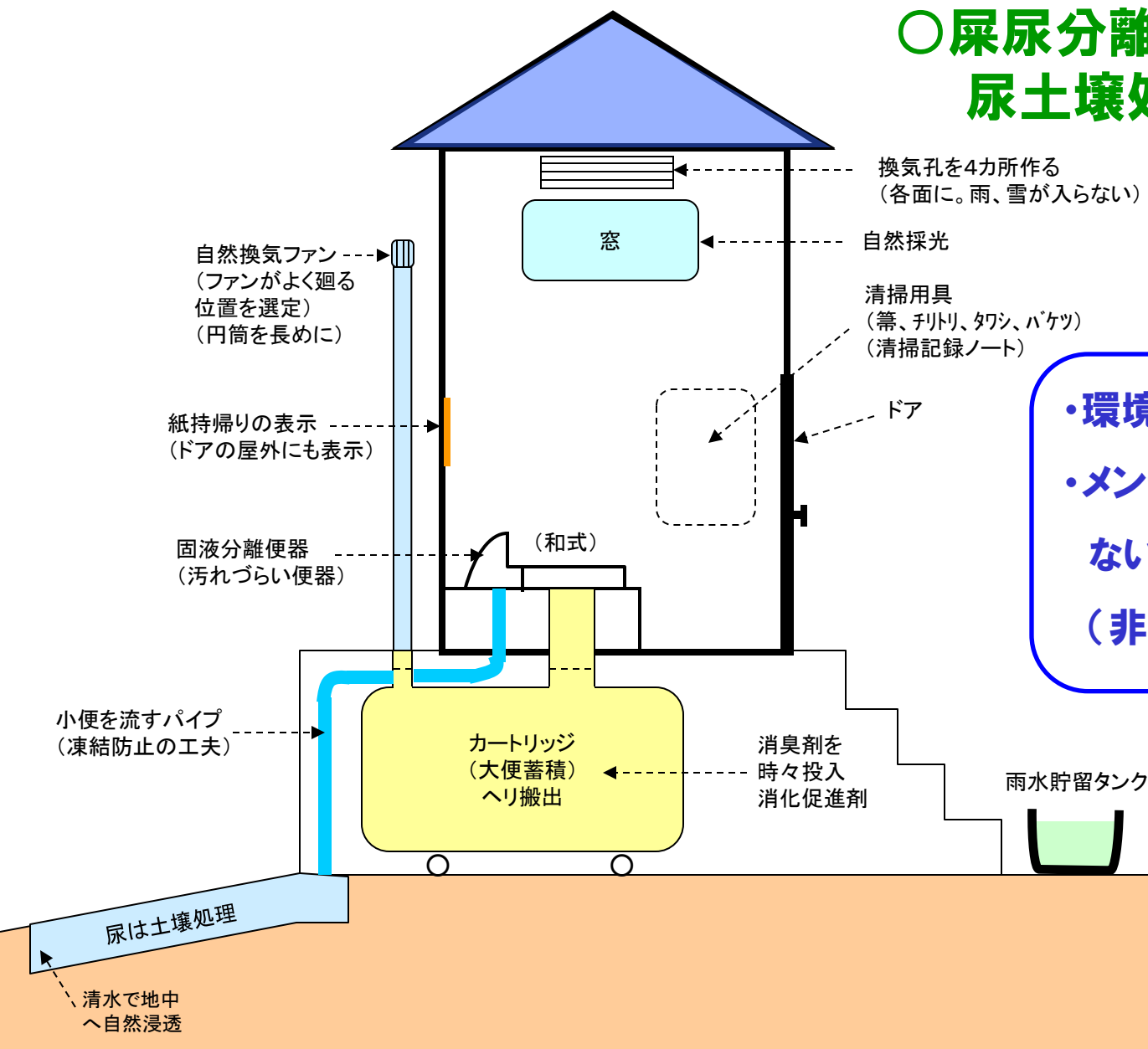
環境省北海道事務所長に署名提出（6名出席）
2006. 6. 27



全国から寄せられた
26,768筆の署名

美瑛富士避難小屋に似合うトイレは？

○屎尿分離・屎貯留ヘリ搬出 尿土壌処理方式を提案



- ・環境配慮型
- ・メンテナンス稼動がかからないシンプルなトイレ
(非水洗、機構部分がない)

毎年繰り返す。一向に改善せず

2014年トイレ設置から携帯トイレ使用に舵を切る！



2012年美瑛富士避難小屋・山のトイレデー

環境省が美瑛富士における携帯トイレシステムの試験導入（2015年、2016年）



テント型仮設携帯トイレブース設置

美瑛富士トイレ管理連絡会の設立(2015年3月)

携帯トイレブースの維持管理を 北海道の山岳9団体で分担して実施

(2015. 3. 14 初版) 〃
(2015. 5. 28 改訂) 〃
(2016. 6. 14 改訂) 〃

美瑛富士・携帯トイレブース
点検パトロール作業マニュアル

2016年6月14日

美瑛富士トイレ管理連絡会
山のトイレを考える会

点検パトロール作業マニュアル

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書
(2016.6.14改訂)

実施年月日	団体名/所属先
参加人数	報告者

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (デッドの破損はないか、固定ロープの脱けはないか等)	
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、放置の破損はないか等) ブース利用カウンター値	カウンター数値
3	小屋周辺のティッシュ散乱状況 (ティッシュ散乱状況、またゴミの散乱状況、その他)	
4	小屋内外 (臭気した箇所はないか等)	
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したか等)	
6	回収ボックス(白金観光センター隣のトイレ裏)※電話番号は3330「ゴミゼロ」	カウンター数値 携帯トイレの数
7	アンケート調査	調査数

感想・特記事項

参加者名(※はリーダー)

※

●実施後、速やかにメール(hokkaido@yamstoilet.jp)かFAX(011-706-2452)に報告のこと

点検パトロール実施報告書

美瑛富士携帯トイレ試験導入役割分担

仮設携帯トイレブースの設置	環境省北海道地方環境事務所
携帯トイレ回収ボックスの設置	山のトイレを考える会
携帯トイレブース及び小屋周辺の点検・清掃	美瑛富士トイレ管理連絡会
回収ボックスの維持管理	美瑛町・びえい白金温泉 上富良野町・上富良野振興公社
使用済み携帯トイレの回収処分	美瑛町・上富良野町
アンケート調査	環境省北海道地方環境事務所
取り組みの広報	※関係機関・山のトイレを考える会

※環境省北海道地方環境事務所、林野庁上川中部森林管理署
北海道上川総合振興局、美瑛町

地元の理解と協力が必要

登山口の白金温泉公衆トイレに 携帯トイレ回収ボックス設置



美瑛町が使用済み携帯トイレの処分を担当

(携帯トイレの販売箇所)
白金温泉のホテル・商店 4箇所
十勝岳温泉のホテル 3箇所

びえい白金温泉観光組合の 皆さまを対象に勉強会を開催



美瑛富士トイレ管理連絡会による点検パトロール

(6月下～9月下まで1～2週間に1回分担して実施)



- ・北海道山岳連盟 ・日本山岳会北海道支部 ・札幌山岳連盟 ・白老山岳会
- ・道央地区勤労者山岳連盟 ・道北地区勤労者山岳連盟 ・北海道山岳ガイド協会
- ・大雪山国立公園パークボランティア連絡会 ・山のトイレを考える会

携帯トイレ体験ツアー in 美瑛富士避難小屋 全道から5名参加。サポート隊7名

2016年8月11日
山の日



(2016年9月2日)

携帯トイレブース・台風で倒壊！ 10日後に再設置



2015年と2016年の
6月～9月。データ118件

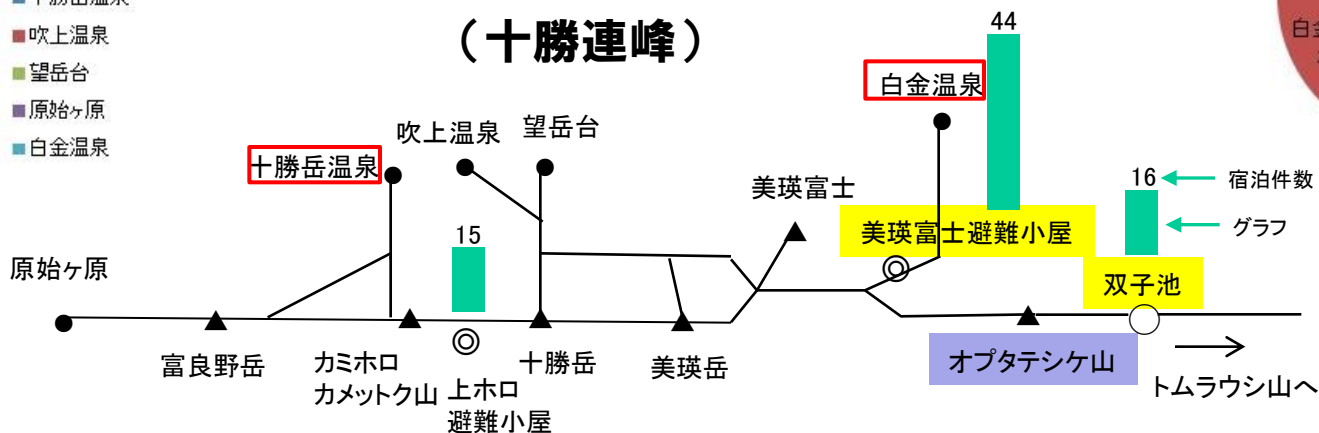
ヤマレコ(オプタテ登頂者)データから登山者行動を図示する
～美瑛富士避難小屋の携帯トイレ使用促進策を考える～

□ : 施策実施のキーポイント

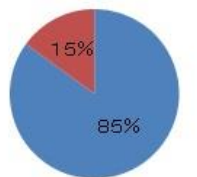


大雪⇒十勝縦走は
十勝岳温泉への
下山者が多い
母数: 29件

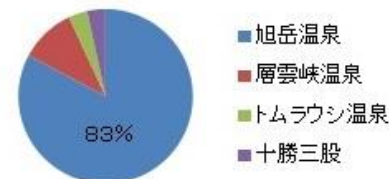
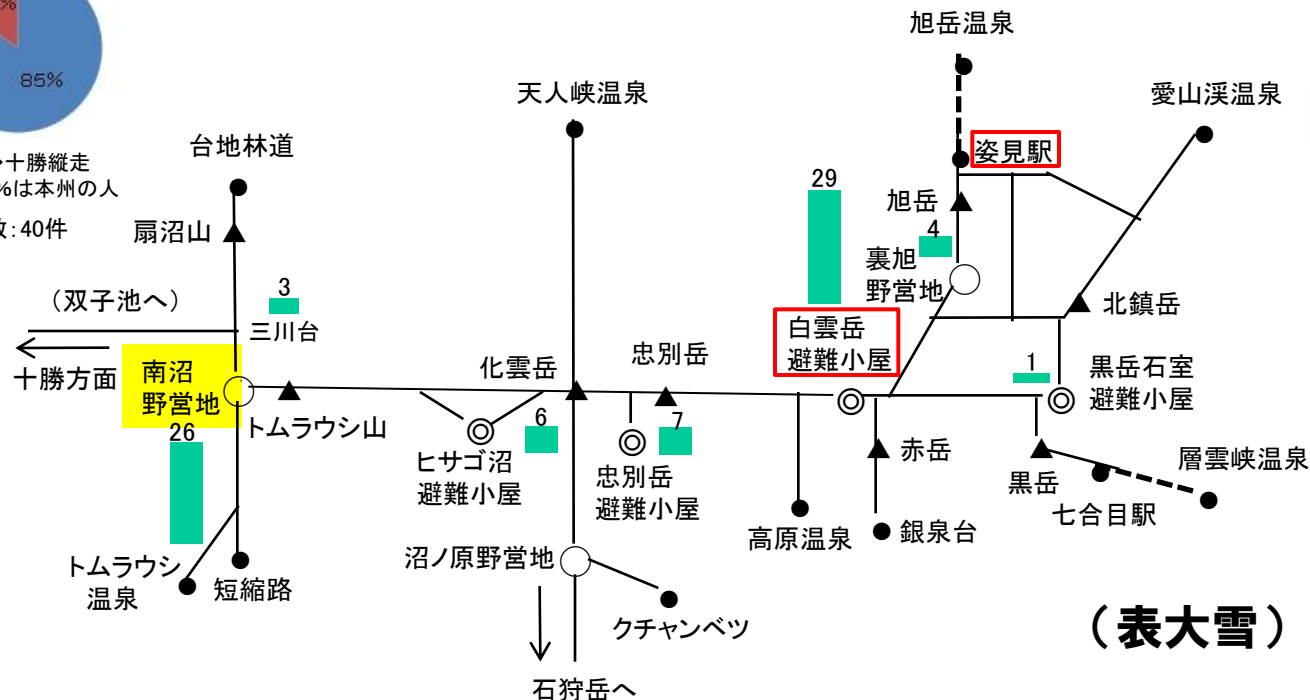
(十勝連峰)



美瑛宿泊者の割合は
大雪⇒十勝縦走者が多い
母数: 45件



大雪⇒十勝縦走
の85%は本州の人
母数: 40件



大雪⇒十勝縦走
は旭岳温泉(姿見駅)
からの出発者が多い
母数: 29件

(表大雪)

日本山岳遺産認定の活動助成金を有効活用します

1. 美瑛富士携帯トイレ使用PRチラシ作成
2. 美瑛富士避難小屋に携帯トイレを1年間配備します
125個無償提供(点検パトロール時に運搬補充)
3. 白雲岳避難小屋に携帯トイレの無償提供
250個×2シーズン=500個。管理人さんが有料で販売
(管理人さんの手間賃は販売額から充当)
4. 白雲岳避難小屋にトイレマップ無償提供
管理人さんが小屋・テント場使用料受付時にレクチャー
して配布。3,000部×2シーズン=6,000部

これらは大雪山国立公園連絡協議会、トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト(略称)などと連携、合意を得る努力をしているところです

ご清聴ありがとうございました

携帯トイレブース撤収
(2016. 9. 25)

